

## 令和2年度第2回 秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画推進委員会 議事録

日 時：令和3年1月14日（木） 午前10時～11時30分

場 所：秋田市役所本庁舎5階 第3、4委員会室

委員の定数：13人

出席委員：10人

### 1 開会

### 2 議事

#### (1) 秋田市エイジフレンドリーシティ市民意識調査結果について

資料1をもとに、事務局から説明を行った。

副委員長	議事の(1)「秋田市エイジフレンドリーシティ市民意識調査結果について」に関して、ご意見やご質問等はないか。
委員	資料1で、基幹指標や意識指標の囲みグラフの参考は、比較できないからとのことだが、具体的にどこが違うから比較できないのか。
事務局	基幹指標、意識指標ともに、今回そのものを設問としたのは、前回のアンケートとはデータが異なるため、参考とした。
委員	設問そのものが異なるということか。
事務局	設問がまったく違うということである。
委員	理解した。前回のデータがないわけではなく、あるなら良かった。
委員	134ページの基幹指標と意識指標について相関関係が示されているが初めて見るものだった。正の相関など、数字をどう捉えるものなのか。
事務局	相関関係の数字は、基幹指標と意識指標について、今アンケートで初めて分析した。エイジフレンドリーシティの実現には、どの部分の政策を考えれば指標に直接結びつくのかについて、関数で表したものである。具体的には、正負どちらでも数字が大きいほど相関関係が強く、0に近ければ影響が少ないと見るものであり、今後、行動計画をどう進めるかの参考にしたいと考え、実施したものである。
委員	そうすると、今後の施策は、強い正の相関のものは注力しなくても良く、弱い正の相関について注力しましょうという見方をするのか。
事務局	おそらく逆で、相関関係があるものを頑張ると、指標の数字も上がると考えるものと理解している。
委員	その説明の通りで、弱い相関はそれがどうなろうとも基幹指標には影響がない。基幹指標の数字を上げたいなら、強い相関の行動指標を上げると全体的に指標も上がるだろうということ。弱い相関は大事ではないという話ではなく、そういう関係があるということ。逆に下がれば指標の数字も連動して下がる可能性が高い。今回、関係があると予想した項目に強い相関が見られなかったのは、意外な結果かと思う。

委員	<p>また、個別で相関ケースを見るよりも「数量化理論」という手法やXに意識指標、Yに基幹指標をおいて、式で関係を見る「重回帰分析」という違うやり方もある。単純に集計して結果をみるだけでなく、分析をしたことはとても良いことと思う。</p> <p>これはビッグデータといわれるものになり、この先活用できればデータも生きてくる。いろいろ分析法もあるようなので、大変かと思うが活かすことができればと思う。</p>
----	--

**(2) 秋田市エイジフレンドリー指標の実績値について**

資料2をもとに、事務局から説明を行った。

副委員長	<p>議事の(2)「秋田市エイジフレンドリー指標の実績値について」に関して、ご意見やご質問等はないか。</p>
委員	<p>確認だが、7-1暮らしに役立つサービスで、5ページ上にある17サービスの項目数を指標にいれるということによろしいか。</p>
事務局	<p>はい。これまでサービスの情報提供社数を行動指標としていたが、サービス項目数を新たに加えようとするものである。</p>
委員	<p>そのサービス項目数は、年々増えている傾向があるのか。</p>
事務局	<p>新しい項目が増えている</p>
副委員長	<p>他に質問、意見がなければ、示された指標について認めていただくということによろしいか。</p>
委員一同	<p>了承。</p>

**(3) その他**

副委員長	<p>委員から何かあるか。特にないようなので、事務局からその他として何かないか。</p>
事務局	<p>机上配布したチラシにある今月下旬開設予定のシニア向け情報ポータルサイトについては、秋田市を含む民間企業が運営協議会を立ち上げ構築しようとするもの。2018年のエイジフレンドリーシティ推進戦略づくり中央地区ワークショップで出たアイデアがきっかけとなり、実現した。名称の「プラっと」は、人が集まるプラットホームと、ぷらっと気軽にPCやスマホで、「秋田を楽しむ大人の情報サイト」を活用して欲しいという意味を込めている。具体的には、イベント情報や地域の情報を見ていただくほかにシニア自身が投稿する機能もあり、ITに取り組むきっかけになればと思う。チラシやマスクケースにQRコードを掲載しているので、アクセスに活用していただきたい。</p>
委員	<p>サイトはどれだけ皆さんから視聴、活用されるかが大事と思う。例えばNPO法人が市の委託で実施するパソコン講習の場で周知時間を</p>

		もらったり、それに限らず機会を捉えてPRし、多くの人に見ていただかないと、せつかくのサイトが生きてこないかなと思う。
委 委	員 員	いかに告知するかが非常に大事な問題と思う。 できればポータルサイトの中で、秋田市が取り組むエイジフレンドリーシティ事業や理念に関して周知できればと思うが、このことについて、委員のご意見はどうか。
委 委	員 員	サイト情報として掲載するようなページはあるのか。 項目をみるとイベント情報やコラム等はあるが、秋田市のエイジフレンドリーシティ事業がどんな取組なのかが一言でもあればと感じる。
事 務 局		情報についてはポータルサイト運営者に依頼して、掲載は可能と思う。秋田市のホームページ掲載内容をリンクすることも考えたい。
副 委 員 長		ポータルサイトへ掲載してはどうかとの意見があったことを伝えていただき、掲載依頼していただきたい。
事 務 局		事務局から以下の事務連絡を行った。 ・ 次回の推進委員会の開催時期について ・ 報告書の質問票について

#### 4 閉会